

要望

採択 要望書「こぶしの里の環境整備」

●要望要旨

こぶしの里では今年も沢山のホタルが飛翔し、町内外の多くの方々に、ホタルの幻想的な光を楽しんでいただき、当町のイメージアップに貢献してきた。

竹間沢ほたる育成会では、鑑賞者の安全確保、ホタルの育成の為に環境保全に努めてきたが、安全面及び環境面に問題があり、こぶしの里の環境整備を来年2月までに要望する。

- ①あずまの前の池の整備
- ②遊歩道の整備
- ③こどもの川、遊歩道の石の回りの崩れを整備
- ④こどもの川のポンプ放流
- ⑤枯れ木、枯れ枝の処理

●審査結果

本要望は総務常任委員会に付託され、現地調査と提出者からの説明を受けて審査を行った。採決の結果、次の意見を附して「採択すべきもの」と決定した。

①危険箇所と思われる、枯れ木・枯れ枝等の処理は、2月末までに整備を行うことを強く求める。

②その他の要望内容についても、担当課は、ほたる育成会と協議しながら進めていくこと。

③整備にあたっては、適切な部材・工法（長期的な使用に耐えるもの）を用いて行うこと。

④町はこぶしの里の環境整備をほたる育成会と協議の上、計画的・継続的に進めていくこと。

●審議結果

総務常任委員会の報告を受け、本会議で審議した結果、本要望は「採択」と決定した。



こぶしの里調査

意見書

ICT活用による地域活性化とふるさとテレワークの推進を求める意見書

地域でICTの恩恵を受けられるよう光ファイバー等の情報通信基盤を整備し、テレワーク等の技術を活用することで、地方への流れを生み出し、元気で豊かな地方を創出することが重要である。こうした環境の整備を促進することを求める。

(提出先)

- 内閣総理大臣
- 総務大臣
- 厚生労働大臣
- 経済産業大臣
- 地方創生担当大臣

地方創生に係る新型交付金等の財源確保を求める意見書

地方創生は今年度「地方版総合戦略」を策定し、来年度は具体的な事業を本格的に推進する段階となる。その戦略に基づく「地域

発」の取り組みを支援するため、国においては新型交付金の創設など財源を確保し、今後5年間にわたる継続的な支援を要請する。

(提出先)

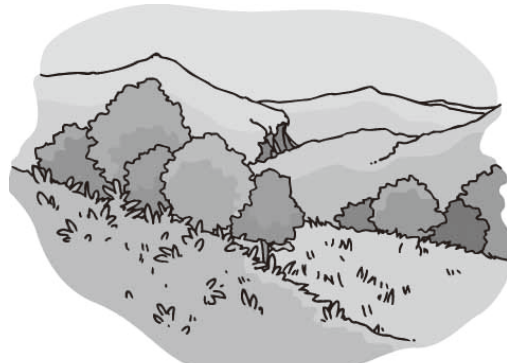
- 内閣総理大臣
- 財務大臣
- 総務大臣
- 地方創生担当大臣

ヘイトスピーチ対策に係る法整備と対策強化を求める意見書

差別表現等で社会問題となっている「ヘイトスピーチ」を放置することは、国際社会における我が国への信頼を失うこととなるばかりか、日本人の尊厳をもおとしめる行為であります。よって、国会及び政府に対して早急に対策に係る法整備と対策強化を求めるため、意見書を提案する。

(提出先)

- 衆議院議長
- 参議院議長
- 内閣総理大臣
- 総務大臣
- 法務大臣



報告

総務常任委員会

防災倉庫の点検・議場避難訓練実施

平成 26 年度より平時の防災活動の一環として、防災倉庫の点検及び議場の避難訓練を行っています。

倉庫の点検については、6月 30 日、庁舎の倉庫にある防災備蓄品の点検を実施。当委員会からは備蓄品の補充についてのルール作り等、体制の充実について担当課へ要望致しました。

また、8月 28 日には9月定例会の初日に議場で避難訓練を実施。地震発生時、傍聴者の避難誘導や連絡体制について再確認致しました。



防災倉庫の点検

藤久保第一土地区画整理事業地内の町名・地番の変更について

当委員会へ付託された、町名・地番の変更について、7月 16 日、近隣先進地である、ふじみ野市・所沢市へ所管事務調査を実施。調査研究の結果、当委員会としては、両市とも計画から実施まで概ね2年を費やしており、計画を拙速に進めることは、結果的に住民の不満や混乱を招く。関係機関との連絡調整や意見収集、住民への丁寧な説明会の開催等、区画整理事業の完成時期に向けて準備を進めるべきであると要望致しました。



所沢市での調査

報告

厚生文教常任委員会の 視察研修

3か所の保育施設を訪問

厚生文教常任委員会は、7月 15 日、町内にある、桑の実三芳保育園、すくすく保育園、町立第三保育所を視察研修しました。研修の目的は、保育現場の現状、運営状況、保育所ごとの悩み、課題、改善点などを調査することでした。桑の実三芳保育園は、障がい児保育を実施していますが、拡充を行いたいと思っても費用面で、とても難しいとのことでした。また、保護者の送迎時に駐車できる用地が少ないため、駐輪、駐車スペースの確保を望むとのことでした。

すくすく保育園の現状は、家庭的な保育であるように見えました。要望は、近くにある町の公園に



第三保育所

植樹をして木陰を作ってほしいとのことでした。

町立第三保育所は、工事の推抄状況について調査をしました。木質を取り入れた造りで、保育士の意見が反映された施設となっていました。

平成 28 年度から定員を 20 名増やして、140 名とする予定です。

視察研修で保育に対する保育所の思いなどを知り多くを学ぶことが出来ました。



桑の実三芳保育園

9月29日 火
井戸端会議を行いました。



藤久保公民館において、「特定非営利活動法人 街のひろば」の皆さんと厚生文教常任委員会委員とで、子供の学習支援、子供の貧困について意見交換をしました。



次の議会定例会は



11月27日 (金)

開会の予定です

皆様の傍聴をお待ちしております

議会だよりの表紙写真を募集します!

12/25 (金) 締切



詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

ウェブサイト <http://www.town.saitama-miyoshi.lg.jp/gikai/>

編集後記

急に涼しくなり、秋雨の続く中での定例会になりましたが、今回も多くの方に傍聴に来て頂いたことを感謝申し上げます。

9月定例会は決算議会とも言われ、平成26年度決算についての審議が行われました。町民の皆様からお預かりした税金がどのように使われたか、適切に使われているのか、しっかりとチェックするのは議会としての大事な役割です。

さて、4月の町議会改選により、委員も大きく入れ替わりました。それから2度目の議会だより発行になりますが、まだ不慣れな部分もあります。議会だよりをより多くの方に読んで頂けるよう私たちも努力して参ります。皆様からご意見を頂戴できれば幸いです。

議会広報広聴常任委員会
副委員長 本名

- | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|------|-----|
| 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員 | 副委員長 | 委員長 |
| 山名 | 久保 | 鈴木 | 小松 | 岩城 | 安桂 | 細谷 | 三男 |
| 正洋 | 健二 | 伸淳 | 桂介 | 豊子 | | | |